

フッ素樹脂の特性・用途

名 称		特 性	用 途
PTFE	ポリテトラフルオロエチレン(4フッ化)	耐熱性、耐薬品、電気特性、非粘性、自己潤滑を有する。わずかに溶融アルカリ金属やそれらの溶液及び高温のふっ素、三フッ化塩素などに侵される。	パッキン、ガスケット、バルブシート、軸受け、電気部品・絶縁部品。充填材入り(ガラス・カーボン・ブロンズ) PTFEの耐圧縮クリープ特性や耐磨耗性向上のため用いられる。
PFA	テトラフルオロエチレン・パーフルオロアルキルビニルエーテル共重合体	PTFEに比べ若干、耐熱性は劣るが他の特性は同等である。熱溶解成型が可能。	半導体分野(継手、チューブ)、ライニング、電線被覆・フィルム
PCTFE	ポリクロロトリフルオロエチレン(3フッ化)	機械強度、光学的性質に優れ、極低温における寸法安定、耐衝撃性をもつ。	高圧用ガスケット、透明性の要求される配管やレベルゲージ。バルブのシール材料。化学薬品、医療機器、精密機械器具の梱包フィルム
PVDF	ポリビニリデンフルオライド(2フッ化)	機械強度が大きく、かつ耐候性、耐薬品性にすぐれる。	バルブ本体、パイプ・ポンプなどの成型品やライニング。接続電線、工業用制御電線
FEP	テトラフルオロエチレン・ヘキサフルオロプロピレン共重合体(4.6フッ化)	PTFEに匹敵する特性をもち、かつ複雑な形状も熱溶解成型が出来る。	半導体分野(継手、チューブ)、ライニング、電線被覆、フィルム